

令和5年9月役員会便り

理事会と同時開催なので、理事会欄に掲載の理事会議事録速報と同一内容です。

開催日時・開催場所・出席者

| 開催日時 | 令和5年9月23日 午後4時 | 開催場所 | ブリックアンドウッドクラブ |
|---|--------------------|---|---|
| 出席者 <small>(敬称略・議長以外各50音順)</small> リモート参加も議決権を有す。 委任は理事会のみ | 取締役兼理事 11名 | 議 場 田井（理事長）、木内（代表取締役・副理事長）、草深、小宮山、生木、上西（クラブライフ委・副委員長）、中村（ハンディキャップ委・副委員長）、北島（グリーン委・副委員長） リモート 岡崎、橋本 欠席 新田見 | 以上 8名出席 以上 2名出席 合計 10名出席 以上 欠席1名 |
| | 執行役員兼理事 2名 | 議 場 野村 リモート 無し 欠 席 寺島 | 以上 1名出席 以上 欠席1名 |
| | 最高顧問兼理事 以上理事14名 | 議 場 坂 | 以上 1名出席 委任状、代理を含め合計 12名出席 |
| | 監査役兼監事 2名 | 議場 高橋、角川 リモート 無し 欠席 無し | 以上 2名出席 |
| 傍聴 | 理事でない執行役員4名 | 議 場 井口、篠本、雪、片岡 | 以上 4名出席 |
| | MFC管理組合 | 議 場 出席無し | 出席0名 |
| | 事務局 | 議 場 松本 | 以上 1名出席 |
| | その他 | 議 場 白山（フェロー委・副委員長）、中島（コジロー・代表取締役） | 以上 2名出席 |

理事会は議事を行うための定足数を充足、取締役会も議決を行うための定足数を充足。

議題

理事会

1. 委員会報告

① クラブライフ委員会（上西副委員長）

- ・添付資料に基づいて、これから開催するイベントの準備状況について報告がなされた。
- ・クラブライフの向上に向けての改善提案について、事務局側から以下の通り回答があった。
(コース内トイレの改善)
→日常的な掃除は行なっているが、根本的な解決を図るためにには、全面的な改修等が必要。
(サウナ稼働時間の明確化)
→男女とも土日祝は必ずスイッチを入れているが、職員の帰宅時間の関係で、スイッチを切る時間に、ばらつきが生じている。

→男女とも、18時にスイッチを切ることを運用ルールとし、何らかの形で表示することとする。
(男性用風呂場の排水改善)

→床面を剥がし、一定の傾斜を付けて再施工する必要があり、かなりのコストが掛かる事から、現時点では未定である。

(ロッカーに向かう階段左側の水濡れ)

→既に解消している。

(男性ロッカーにあるマッサージチェアの要否)

→使われている様子は見られず、撤去可と思うが、判断および指示をお願いする。

(2人乗りカートの更なる活用)

→現在3台あるが、コストが高く、基本的にペイする代物ではないことから、これ以上増やす予定は無い。

(4人乗りカートの買い替え)

→10台分を既に発注済みであるが、納品は来年5月以降の見込み。

(男性ロッカー内の下駄箱へのスパイクの放置)

→撤去予告を行なった後、然るべきタイミングで撤去する。

② グリーン委員会（北島副委員長）

- ・直近（9/10）に開催されたグリーン委員会について、資料に基づいて報告がなされた。
- ・コースへのカートでの乗り入れ問題について、木内社長より、以下の補足説明がなされた。

→乗り入れについては、1年間の試行の結果を踏まえ現在のルールを定めており、現状が限界ではないかと考えている。

→（2人乗りカートについて）フェアウェイを通ってはいけない、というルールがある訳では無く、ボールの近くまで行ってもらって差し支えない。

③ 広報委員会（野村委員長）

- ・来週編集会議を開催予定。次のNewsLetterの内容につき協議する。
- ・危険な箇所の明示と早期の修復を改めてお願いしたい。

④ ジュニア委員会（橋本委員長）

- ・9/10に行なわれたジュニアレッスンについて、議事録に従い報告がなされた。
- ・懸案であった子供たちの見守り先生役については、聖心女子大学ゴルフ部の方が2名参加。うち1名は行き帰りのバスにも添乗してくれることとなった旨が報告された。

⑤ ハンディキャップ委員会（中村副委員長）

- ・JGA、PGSが主催するスポーツ庁長官杯に団体として参加することとなった。
- ・ハンディキャップボードの件、休会者を外すことで一定の余裕スペースを確保した。
- ・ハンディキャップ査定の件、9月終了後に半年分の査定を実施する予定。

⑥ フェローシップ委員会（小宮山委員長）

- ・直近に開催された委員会について、資料に基づいて報告がなされた。
- ・クランフレンドの今後の方向性についての質問が提起され、木内社長より「クランフレンドとメンバー優待券利用者との間の料金のバランスを如何に取るか、メンバー優待券利用者についても合わせて引き上げを行なうかを検討している。」との回答があった。
- ・シニアのクラブ競技が暑い時期に組まれているが、来年以降もこのままで良いのか、との問題提起があった。次年度のスケジュールについては競技委員会で検討を行うこととしている。

2. 提案事項

坂最高顧問より、①クラブ経営コンセプト委員の創設（→2025年の25周年に向け、組織の立ち上げと人の指名を検討する。）、②感謝の気持ちを込めた挨拶の習慣の励行、の2点について提案があり、いずれも異議無く了承された。

取締役会

リモート参加を可能とし、リモート参加者も出席者として議決権を有する。

議題

議決事項

(1) 株式譲渡承認について

→ 普通株1株の譲渡が了承された。

報告・協議事項

(1) 最近のゴルフ場の売り上げ状況について

| | 本年8月 | 前年 | 前年比 | 内平日 | 前年比 | 内土日祝 | 前年比 |
|-------------|-------|-------|------|-------|------|-------|-----|
| 営業日数（日） | 29 | 29 | 0 | 20 | 0 | 9 | 0 |
| 来場者数合計（人） | 2,477 | 2,287 | +190 | 1,391 | 135 | 1,086 | +55 |
| 内 M | 1,316 | 1,249 | +67 | 532 | +1 | 784 | +66 |
| G | 896 | 727 | +169 | 600 | +177 | 296 | -8 |
| V | 113 | 109 | +4 | 107 | +7 | 6 | -3 |
| N | 152 | 202 | -50 | 152 | -50 | 0 | 0 |
| ゴルフ場売上高（万円） | 2,157 | 2,039 | +118 | 1,189 | +94 | 968 | +24 |

8月の来場者数は2,477名で前年比190名の増加。（無料来場者が17名増加なので有料来場者は173名増加）

平日は135名増加し、土日祝日は55名増加だった。猛暑はあったが雨天が少なかったことが幸いした。

この結果、ゴルフ場売上は、2,157万円で前年比118万円の増加となった。

期初9月から8月迄第36期12か月累計では、来場者数が31,472名で前期比114名増加（無料来場者数が384名減少、有料来場者498名増加）となった。

売上げは28,343万円で、前期比249万円の増加となった。3月に637万円有った前年同期間比減少を4月に続き6月から8月で挽回した。

9月22日迄の経過

資料席上配布

来場者数は1,749名で、前年同日比159名の減少中。（無料来場者が99名減少なので、有料来場者数は60名の減少中。）平日は台風影響のクローズが1日有ったこともあり134名減少。土日祝日も25名微減。

ゴルフ場売り上げは1,669万円で、前年同日比13万円微増中。来場者が減少に拘わらず売上が微増なのはランジとティーアウトのドリンクが増加したため。

22日迄では売上が前年同日比微増だが、23日以降の土日祝日が前年比1日少ないので、9月の見込みは予断を許さない。

(2) 最近月の入退会状況について

8月入会は6口8名で、期初来合計では31口40名の入会が有った。

期中目標30口に対し1口超過。名義変更手数料収入は、2,840万円で、前期比9百万円増加。

親族会員の入会は、8月にジュニア親族が1名入会し、8末現在で期初来、親族会員が1名、
ジュニア親族会員が4名入会し、期中の入会金収入が税引き後420万円で、前期比340万円減少であった。

9月の入会は22日現在で、1口2名の入会が有った。

(3) コースの状況について

グリーン委員会の報告に追加点が有れば報告。→特に無し。

(4) 施設の有効活用について

特に報告事項が有れば報告。→特に無し。

(5) ミュアヘッド・フィールズ、ミュアヘッド・ミュージアムについて

特に報告事項が有れば報告。→特に無し

→上記(1)から(5)について報告を受け、協議の結果了承した。

(6) その他

→坂最高顧問より、ゴルフ場入口の向かい側に建設中の宿泊施設について、高滝リンクスとして借り上げ、管理・運営を行なうことについての提案がなされた。これについては、木内社長より、施設の所有者との間で如何なる内容の契約を締結するか等、具体的な中身については未定であるが、会社として旅館業を定款に明記し、当該施設を借り上げた上でその管理・運営を担うという大枠の方向につき承認を得たい、との補足説明が有った。

→上記(6)については、木内社長の補足説明を前提とし、協議の結果了承した。

以上